

6. フリーマーケット

11月 ^がつ ^がくえんさい ^おうくん 学園祭で、王君はフリーマーケットの店を出している。そこに山田先生と
^ゆうじん ^はやしくん ^ふく ^も ^く 友人の林君が服を持って来る。

授受動詞：「くれる」・「くださる」・「あげる」

(王君がやっているフリマに山田先生がジャケットを持って現れる。)

山田先生：おーっ！ やってるねー。売れてるかい。

王：(王君立ち上がって) アッ、山田先生、まあまあです。

山田先生：これ良かったら、売って見ない。古いけど…あげるよ。

王：えっ、いいんですか。僕にくださるんですか。

山田先生：そう、もういないんだ。

王：ありがとうございます。これ、格好いいからすぐ売れると思います。

山田先生：じゃ、がんばって。

王：ありがとうございます。

(先生立ち去る、代わって林君現れる。)

林：よっ！売れてるかい。(王君が手に持っているジャケットを指して) それい

いね～、いくら？

王：う～ん、500円。今先生がくださったんだ。

林 : へー、俺おれ買かうよ。

王 : ありがとう。(林君が買ったジャケットを着ているのを見て) 似に合あっているよ。

林 : ありがとう。

林 : これ、あげるよ、きっと売れるよ。

王 : えっ、僕にくれるの。でも売れるかな…?